

2024年10月19日(土) 13:30-17:00

- 会場 北農健保会館 2F エルム  
札幌市中央区北4条西7丁目1-4
- 参加費 1000円 ■ 参加定員 50名

自治体議会は2006年の栗山町議会基本条例制定を機に全国に改革の流れが広がり、第2ステージ・政策議会の構築への移行の最中にあります。このたび、当研究会では議会・議員の役割と存在意義を考える機会として議会フォーラム2024を開催します。自治体議員をはじめ議会事務局職員にぜひご参加いただきたいと思ひます。

- 第1部 基調講演/質疑 13:35-14:35

「どんなことで議会の力を感じているか  
ー福島町議会の活動をもとに」

福島町議会議長 溝部 幸基 氏



- 第2部 講演/質疑 14:40-15:40

「議会改革は何をめざしたか」

議会技術研究会顧問  
北海道大学名誉教授 神原 勝



- 第3部 対話と交流/質疑 15:45-16:30

「町長選立候補者からみた長沼町政の不思議」

議会技術研究会事務局長 阿部 忠彦



- 質疑応答

申込締切 10/10(木)

議会技術研究会  
議会フォーラム  
2024  
テーマ「議会のチカラとは何か」

■ 主催：北海道自治体学会・議会技術研究会

■ 申込・問合せ先：議会技術研究会共同代表 西科 (080-6090-6252)/nishika@au.com